

# ほんのひろば

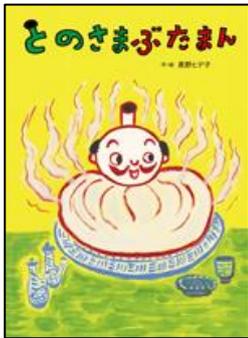


としょつ おすすめのほん

えほん

## これ、よんで!

### 「とのさまぶたまん」



長野 ヒテ子/作 絵 あすなろ書房 (E-ナガノ)

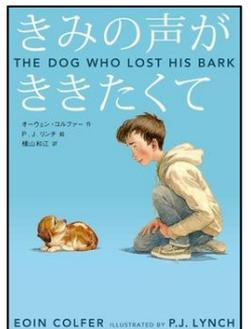
とのさまのたのしみはおやつ。毎日まちどおしくてしかたありません。おだんごやほしがきも大すきだけど、たまにはちがう外国のおやつがどうしてもたべたくなりました。そこでじぶんたちで「ぶたまん」をつくることになったのですが…。

よみもの

### 「きみの声がききたくて」

オーウェン コルファー/作 P. J. リンチ/絵 横山 和江/訳 文研出版 (Y93-コルF)

パトリックが飼いはじめた子犬は、つらいことがあり、ほえることができなくなっていた。「オズ」という名前をつけてかわいがるうちに、ほえることができるようになったけど、今度はパトリックに悲しいことがおきて声がだせなくなり…。少年と犬の友情物語。



ちしき

### 「料理はすごい!」

シェフが先生! 小学生から使える、子どものためのはじめての料理本

柴田書店/編 秋元 さくら/[ほか著] 柴田書店 (B59-リヨウ)



料理って魔法みたい。いろいろな食べものがおいしくなるよ。この本では、シェフがきほんから料理を教えてくれるから、はじめてでもだいじょうぶ。作り方もたくさんの写真でみる事ができるよ。ぜひ食べたいものを自分でつくっちゃおう!



# いいざか 〰 たんけん



たかはたてんまんぐう まつり  
～高畑天満宮 うそかえ祭～

うそかえ祭は木ぼりの鶯鳥を授かることができる行事で、西根神社の境内にある高畑天満宮にて行われます。鶯鳥の「鶯」と「嘘」がかけられていて、一年間の悪いできごとを鶯鳥が身がわりとなって、「嘘」にすることで幸運にか変えるといわれています。

鶯鳥は、天満宮の祭神である菅原道真が好きだった梅の木に飛んでくる鳥です。昔、天神参りに来た人がハチにおそわれて困っていた時、鶯鳥たちが飛んできて、ハチを食べつくしてお参りに来た人を助けたといういわれがあります。それから、鶯鳥は天神さまのお守りになりました。

＜参考にした本＞

- 『西根神社略誌 岩代国湯野温泉鎮座』（K175-ニシネ）
- 『学問の神さま わかりやすい天神信仰』 かまくら出版（172-ガクモ）
- 『はじめましての郷土玩具』 甲斐 みのり／著 中村 浩訳／監修 グラフィック社（759-カイミ）



## ☆おはなしかいのおしらせ☆

しょうがくせい  
4さいから小学生むけ

あか ほんごしゃ  
赤ちゃんと保護者むけ



### おはなしひろば

### おひざにだっこのおはなし会

ひにち	テーマ
12月 5日 (土)	ふゆのたのしみ
1月10日 (日)	はじめての…
2月 6日 (土)	ほかほか
じかん 11:00～	

ひにち
12月10日 (木)
1月14日 (木)
2月 4日 (木)
じかん 10:30～

- ぼしょ 飯坂学習センター 和室
  - ないよう 絵本よみきかせ、本の紹介、てあそび・わらべうたなど
- ※ひにちはへんこうや中止になることがあります

ほんのひろば 2020年12月発行（通巻 第32号）

編集・発行：飯坂学習センター図書室

〒960-0201 福島市飯坂町字銀杏6-11 TEL 542-2122

ホームページ <http://www.city.fukushima.fukushima.jp/tosyo-kanri/kanko/toshokan/>

携帯ホームページ <http://www.city.fukushima.fukushima.jp/mobile/library/>